

2) 医師会・歯科医師会の取り組み実践 予防医学の展開・救急医療体制の整備

予防医学と健康寿命	
第一次予防	疾病予防、健康への啓発、健康増進、特殊予防（予防接種等）
第二次予防	重症化の防止。疾病の早期発見と早期措置 適切な医療と合併症対策（検診等） 救急受診体制の整備・救急隊の充実
第三次予防	疾病の再発防止。リハビリテーション 各種リハビリテーションの充実

予防接種の普及・啓発、特定健診・がん検診の窓口として医師会の果たす役割は大きい。医師会の予防医学への取り組みは素晴らしいものがあり、こう云った市民レベルで健康増進の機運が高いのも浜松の長い健康寿命の一因だ。さらに浜松市歯科医師会は「年に一度は歯科医受診」を啓発し8020運動の達成に寄与しているが、最近受動喫煙から子どもの齲歯が2倍になる報告がなされた。

また救急医療でも浜松方式と云われる搬送システムは高い評価を得ている。軽症から重症まで幅広く受け入れることはこの市町も行える訳ではなく、浜松市消防局と並んで医療関係者が救急医療に取り組む姿勢は評価されている。

また入院後の処置・治療がスムーズに運ぶことも評価され、浜松には2次救急から3次救急までの質の高い医療レベルが担保されている。

3) 禁煙治療関係者の取り組みの検討

浜松市内には38ヶ所の禁煙外来があり、ニコチン依存症に対して治療を行っており内服薬では640人/年、調布剤では200人/年が禁煙に挑戦している。成書ではそれぞれの達成率は（内服）49.1%～65.4%と（調布剤）20～40%報告されているので、かなりの市民（1640～2640人/年）が禁煙成功したことになる。

またドラッグストアの禁煙治療薬の販売（5年間で9500人販売）も喫煙率の低下に一躍買っている。また、平成25年6月と平成27年6月には、それぞれ禁煙治療の専任講師（村松氏・津田氏）を招聘した。

この2回の講演で企業産業医や保健師など200名が集まり、最新の知識を得ることができた。同調するようにJAMAには、バレニクリンによる禁煙治療の有効性が掲載された。

	2012年 1,234人 2013年 1,122人 2014年 1,203人 2015年 985人
640人/年 禁煙達成	
	9,500人/5年間 挑戦 500人/年 禁煙達成
	1,000人/5年間 挑戦 200～400人/年 禁煙達成

浜松市内38箇所 禁煙外来は保険診療でチャンピックス/ニコチネルTTSを処方。ドラッグストアはOTCでパッチを販売

4) 未成年喫煙対策の取り組みの実践 未成年喫煙防止啓発CDR「明日のきみたちへ」の作製

平成25年度ふじの国受動喫煙防止事業助成金を得て、小学校・中学校・高等学校向けの啓発CDRを250枚製作した。これには医師会・歯科医師会・薬剤師会の代表者が、アイデアを出し合って作成したものだ。

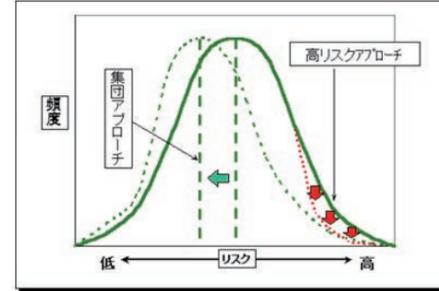
Internetで高評価だった岡山県保健福祉部健康推進課作製の動画アニメ「タバコはダサイ」の転用許可を得て挿入することで、リアリティーのある作品に仕上がった。この啓発CDRは富士市と富士宮市を管轄する富士保健所長にも80枚寄贈し、更に磐田市・袋井市・掛川市の学校関係者にも提供した。



工夫することが大切。

5) 市民団体の取り組みの検討

ポピュレーションアプローチ



平成13年に創立した「こどもをタバコから守る会」はこれまで15,000人の小中高生に啓発講演を行ってきた。また市民への啓発として、17回の市民公開フォーラムを開催し、各種業界とタイアップして意欲的に社会環境の禁煙化も行ってきた。具体的には、H15年わかふじ国体、H16年浜名湖花博、H18年富士山静岡空港、H19年タクシー禁煙化、H20年浜名湖モザイクカルチャーである。平成18年9月に浜松駅南北口に浜松マナー灰皿が設置された。これにより浜松駅構内～周辺路上は看過できない受動喫煙環境になったが、設置直ぐにゴミ箱化し、街のイメージも悪くなった。最終的に平成26年3月に撤去されたが、これも浜松市民が受動喫煙に対する知識が高揚したと解釈されている。

このように市内に可視化された喫煙規制エリアの存在も、ポピュレーション・アプローチと云えるだろう。浜松市には、音・かおり・光環境創造条例⁹⁾があり、他人への不快な臭いへの理解が深いことも一因かも知れない。



政令市浜松の健康政策を支援する祝賀イベントの開催

自らの偉業を称えるわけには行かない浜松市政に代わり「政令市浜松の健康政策を支援する会」¹⁾（権利能力なき社団）を立ち上げ祝賀イベントを企画した。

お祝い事であり、全国19か所の指定都市、県内33の基礎自治体、県内9か所の保健所・健康福祉センターに案内状を送付した。陣容は最高顧問2名、名誉顧問3名、相談役13名、顧問16名だった。

イベント開催は6月28日（日）で鈴木康友市長を招聘し、感謝状と記念盾を贈呈することができた。康友市長は、力強くこれからも禁煙のすすめ、受動喫煙対策の推進2より健康寿命の延伸に邁進すると挨拶しマスコミも報道した。

丹羽氏はこのイベントにおいて、日本人のための現実的な「がん」予防法の勧めとしてWHOのがん予防対策の実践を披露し、これらの食習慣と生活習慣は子供の頃から身につけることの重要性を訴えた。基調講演の来馬明規氏は講演の中で「ニコチン依存症は周囲の無関心で悪化する」と明言した。



案内状配布先

- <政令指定都市> 札幌市・仙台市・さいたま市・千葉市・横浜市・川崎市・相模原市・新潟市・静岡市・名古屋市・京都市・大阪市・堺市・神戸市・岡山市・広島市・北九州市・福岡市・熊本市
- <県内他自治体> 沼津市・熱海市・三島市・富士宮市・伊東市・島田市・富士市・磐田市・焼津市・掛川市・藤枝市・御殿場市・袋井市・下田市・裾野市・湖西市・伊豆市・御前崎市・菊川市・伊豆の国市・牧之原市・伊豆町・河津町・南伊豆町・松崎町・西伊豆町・函南町・清水町・小山町・吉田町・川根本町・森町
- <県内健康福祉センター> 御殿場健康福祉センター・東部健康福祉センター・賀茂健康福祉センター・熱海健康福祉センター・富士健康福祉センター・静岡保健所・中部健康福祉センター・西部健康福祉センター・浜松市保健所

オリンピックに向けての課題

2020年開催に向けて首都東京が揺れている。アテネ・トリノ・北京・バンクーバー・ロンドン・ソチ・リオ・平昌と続くオリンピックだが、**主催都市会場の禁煙化ができていないのだ**。WHOとIOCはタバコのない環境でのオリンピック開催を目論んでいるが、このままでは東京は喫煙対策を講じないまま開催することになる。

前回の長野は、**地元の日本禁煙友愛会の陳情により喫煙対策が立てられたが、2回目の東京オリンピックではどうなるのか注目される**。せめて飲食店内は禁煙措置^(資料19)にならないものと心配している。このままいけば浜松民の喫煙率はさらに低下するので、政令市浜松の健康政策は、東京オリンピックに向けた一つの指針になることが可能である。

国	各種施設	公共交通機関/自家用車										公共施設							
		官公庁	医療施設	教育施設	大学	一般企業	業務用車両	飛行機	列車	フェリー	バス		タクシー	自家用車	文化施設	ショッピングセンター	パブ・バー	ナイトクラブ	レストラン
イギリス	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ドイツ	国法・州法	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
カナダ	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
フランス	国法	○	○	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
イタリア	国法	△	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
アメリカ (52州)	州法	38				34						5		30	28		34		
ロシア	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
日本	なし	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	x	
韓国	国法・州法	○	○	○	○	-	○	○	○	○	x	x	○	○	○	△	x	△	
中国	国法	△	○	○	-	△	△	○	△	-	○	△	-	△	-	x	x	△	
オーストラリア	国法・州法	○	○	○	○	△	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ブラジル	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	△	△	△	△	△	△	
インド	国法・州法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
アイルランド	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	-	○	○	○	○	○	○	
ニュージーランド	国法	○	△	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○	○	○	○	○	○	
トルコ	国法	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	x	○	○	○	○	○	○	

WHOが実施した各国の担当者に対するFCTCの実施状況調査より作成：[○]完全禁煙 [△]一部禁煙 [x]規制なし [-]無回答



これとは別に、健康医療部の配布の資料によれば、がん予防として(たばこ対策の推進・食生活改善の推進・生活習慣の改善・ウイルス等への感染予防)を行い、がんの早期発見として(がん検診の受診率向上・精度の高いがん検診の実施)を行っている。例えば平成26年度実績で、呼吸器教室4回1コース(延80人)防煙教室39回 参加者延べ1,079人、はままつ食育発信店:41店舗 2,960人 生活習慣病の健康教室は253回で9,192人、肝炎ウイルス検診は14,206人が受診しており、平成27年度はさらにこれらの取り組みを強化する計画が示されている。

結果として、**平成25年度の浜松市民のがん死亡率は人口10万人に対し69.1%と低く、静岡県76.5%はおろか全国80.7%よりも格段に低い。つまり浜松市における官民一体の健康政策が抜きん出ていることになる⁸⁾。それを検証するように、米国からは12臓器のがんの半数は喫煙が原因³¹⁾と報告されている**。そのまま解釈すれば、喫煙率の低い浜松市民のがん罹患も下がっていくものと思われる。

健康日本21⁴⁾の目標として「2010年までに未成年喫煙をなくす」を掲げている。わが国には明治22年に制定された未成年者喫煙禁止法があるが、学校教育の場で十分な喫煙防止教育が行われているわけではない。そのため、かねがね未成年向けの啓発CDRの作製を考えていた。浜松市にはこども育成条例¹⁰⁾があるが、幸運にも平成25年度ふじの国受動喫煙防止事業助成金を得て作製することができた。これは医師・歯科医師・薬剤師の代表者が、アイデアを出し合って作成したものだ。Internetで高評価だった岡山県保健福祉部健康推進課作製の動画アニメ「タバコはダサイ」の転用許可を得て挿入することで、リアリティーのある作品に仕上がった。¹¹⁾このCDR250枚を浜松市～湖西市の小学校・中学校・高等学校(定時性を含む)に送付し、養護教諭・薬剤師・歯科医師・学校医の資料として利用している。

喫煙率低減について

成人死亡と喫煙率には密接な関係がある。浜松市内で登録されている禁煙治療医療機関は38か所あり、それぞれが内服薬や調布剤を処方している。必ずしも全員禁煙達成しているわけではないが、受診したほうが明らかに禁煙達成率は高いと云う報告がある。保険診療で禁煙治療した人だが、内服640人/年、ニコチン調布剤で年200人(推計)が禁煙にチャレンジしている。またOTC(薬局でのOTC調布剤)は9,383人/5年間(推計)であり、関心を寄せる市民が如何に多いかを物語っている。さらに聖隷健診センターは個人結果表に10年以上前から「他人のタバコの煙(有害な受動喫煙)を避けましょう」と記載し、スズキ・ヤマハ・ホンダなどの世界的企業は、職員の健康を配慮し産業医が禁煙相談を受けているが、背景には喫煙による企業利益²⁶⁾の損失がある。また浜松市政もたばこ対策の推進として、防煙教室として1,079名⁸⁾を啓発している。また2015年11月21～22日にはアクト展示場にて、メディアメッセージ2015が開催された。延べ2日間で6000人を動員したイベント会場には計16のブースが設けられた。セミナー会場で「浜松から発信!東京オリンピックは禁煙のチャンス」と称した講演を行ったが、大勢は真剣に聴講していた。



慢性疾患増悪防止のためのタバコ対策

残念ながら浜松市は、腎不全(885件:3億3,261万円)、高血圧性疾患(24,432件:2億4,870万円)、糖尿病(8,600件:1億8,327万円)などの疾患が多い。しかしそれぞれの病態も、喫煙対策^{20) 21) 22) 23) 24)}で悪化阻止が期待できる。今後はこれらの対策推進も、健康寿命の延伸に繋がり、ひいてはCOPD医療費^{30) 31)}などの社会的コスト削減に繋がる。

社会環境整備の推進

H15年の第58回NEW!!わかふじ国体、H16年の浜名湖花博、H18年の富士山静岡空港、H19年のタクシー禁煙化、H20年の浜名湖モザイクカルチャーと、ビッグイベントが続いてきた。かねがね筆者は禁煙外来に限界を感じていたため、社会環境の禁煙化を行ってきた。**ハーバード大学のイチロー・カワチ博士¹⁰⁾も、健康寿命の延伸には個人の努力だけでは限界があるとしている。そのためには、ソーシャル・キャピタル(社会的資源)を利用したポピュレーション・アプローチが重要としている**。浜松市民が得意とする年代を超えた社会参加や、健康イベントへの参加も同じであろう。社会環境の改善による健康政策には、こうしたひとりひとりの意識の高揚が欠かせない。

オリンピック開催に向けて

2020年には東京オリンピックが開催される。IOCとWHOはオリンピック開催都市(国家)の禁煙化を進めてきた。これが我が国では難渋しているが、アテネ・トリノ・北京・バンクーバー・ロンドン・ソチ・リオ・平昌では当然のごとく達成できたことである対象には、競技会場のみならず当然のごとく公共施設や飲食店も含まれるが、実際にはそうではない。これに関しては望月氏、斉藤氏が「東京オリンピック禁煙化」の特集^{27) 28)}を始めた。

一方で、現時点で浜松市内にはどれだけの禁煙店があるのだろうか。禁煙スタイル(<http://www.kinen-style.com/>)によれば平成27年度の浜松市は(カック前半はH24)中区(101→246) 東区(21→96) 西区(30→94) 南区(11→34) 北区(24→57) 浜北区(4→38) 天竜区(6)と著増しており、この傾向は今後も続くだろう。

海外からは受動喫煙で子供の虫歯が2倍¹⁵⁾、喫煙後30分も経たないうちにDNAの破壊が始まる¹⁸⁾や受動喫煙により脳卒中リスクが30%増加¹⁹⁾、子ども同乗の車内喫煙を禁止¹⁶⁾などが伝えられ、公共空間のみならず飲食店喫煙対策は急務であろう。これらにより民間施設の喫煙規制が現実的なものになる。大概の欧米先進諸国では、アルコール提供する店舗も禁煙措置であり、浜松市内店舗オーナーも更なる喫煙規制を待っているのが実情だ。



TOKYO 2020
APPLICANT CITY

考 察

平成 25 年 5 月、浜松市は 20 指定都市中、男女とも健康寿命が 1 位と発表された。健康寿命とは「日常の生活に支障のない期間」¹⁾と表現され、算定方法²⁾にもいくつかある。平成 22 年度の我が国のデータは(男性:70.42 歳/女性 73.62 歳)で、浜松市は(男性 72.98 歳/女性 75.94 歳)と都道府県別の 1 位(愛知県男性 71.74 歳/静岡県女性:75.32 歳)¹⁾よりも長い。平成 25 年 6 月の健康・医療戦略³⁾でも「国民の健康寿命の延伸」が挙げられており、日本中で施策が講じられるはずだが、既に世界的に見ても証明されている。

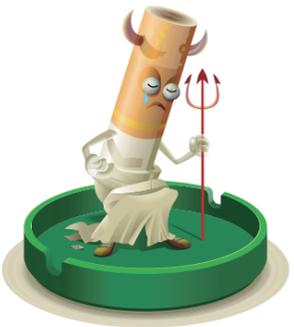
健康日本 21⁴⁾では疾病予防の考え方を、1 次予防(適正な食事、運動不足の解消、禁煙や適正飲酒、ストレスコントロール、予防接種、環境改善、事故の防止、生活習慣づくりの取り組み)、2 次予防(疾病の早期診断、早期治療、生活習慣病検診、各種がん検診など早期の医療機関受診)、3 次予防(疾病に対する適切な治療やリハビリテーションによる障害の進行予防)としているが、「健康寿命の延伸と健康格差の縮小」には疾患発症前の健康増進が重要であり、浜松の喫煙率の低さも指摘されている。20 指定都市の喫煙率は、低い方から男性 4 位、女性は 2 位でありそれを補足するデータも多い。浜松市は①年間平均日照時間 1 位、②自殺死亡率の低さ 1 位、③15 歳以上の就労率 1 位⁶⁾を誇るが、これは地の利を活かしたアドバンテージが大きい。つまり良い天気が続くと、うつ病のリスクは減り、自殺する人が減少すると解釈される。

しかし、浜松市にはこれらのアドバンテージをさらに有効活用するような、公衆衛生的な取り組みがある。実際に「うごく&スマイル」事業⁷⁾として ①健康づくりイベント・講座(62 回以上) ②ウォーキングイベント(13 回以上) ③ノルディック・ウォークイベント(60 回以上)が開催され、施設利用は 17 か所(42 回以上)のサポート体制を敷いている。そもそもこれだけの数のイベントが、気候温暖な地区で開催されれば大勢は挙って参加するだろう。更に、医療系団体の取り組みでは、健康はままつ 21 推進団体(加盟 165 団体)が浜松市政とタイアップした健康イベントや講習会に、大勢の市民が楽しみながら参加している。中でも松田病院、すすかけセントラル病院、遠州病院、浜松医大、浜松市医師会、聖隷クリストファー大学は市民公開講座を開き、浜松市歯科医師会による「はままつ歯と口の健康フェスタ」、健康増進課による「健康はままつ 21 講演会」、口腔保健医療センターによる「歯と口の健康づくり講演会」、浜松市薬剤師会の「くすりと健康フェスタ」、NPO 法人静岡県歯科衛生士会の「いい歯の日歯科衛生士フェア」、浜松市医師会の浜松健康フォーラム「脳卒中」「生活習慣病」など、健康意識が高揚する企画が目白押しだ。

今後の健康寿命の展開

厚生労働科学研究による「健康寿命」データ 2010(平成 22)年の全国平均(男性70.42年・女性:73.62年)である。更に「平均寿命」全国平均 2013(平成 25)年では、男性 80.21 年・女性 86.61 年となっている。浜松市にはすでに様々なアドバンテージがあり、健康政策がこのままであれば脅かされることもないだろう。しかし健康寿命の延伸は世界中の目的であるが、偶然にも浜松市は 2013 年に健康都市連合²⁰⁾に加盟した。

すでに浜松市は国内はおろか世界的にも誇れるデータを示している。これを官民の合同政策により是が非でも維持せねばとの指摘もあるが、市民喫煙率を 10%以下にすることではないだろうか。医師とたばこ¹⁷⁾には、医師がタバココントロールに取り組む理由が明確に記載されている。



3.11 以降、日本人のスタンスが問われている。海外にすれば、戦後 70 年で平均寿命が 30 年間も延伸したケースは極めてまれで、驚きを隠せない。それは社会的に整備されたインフラを、意欲的な国民が利用したのだが、イチロー・カワチ博士によれば、農作業の共同作業に原点があるとしている。当然のように助け合い・支えあい・支援する姿を育むことでコミュニティーが形成されるのだ。これはどこの市町でも取り組んでいるのだが、平成 27 年 7 月 29 日に第 1 回健康横浜 21 推進会議でも「～浜松市と横浜市の比較から～」³⁴⁾が開催されたくらい画期的である。これらは近々に発生が予想される東海大地震においても、この精神が如何なく発揮されることを期待している。

【結 語】

行政や医療団体などの協力・支援により、政令指定都市中健康寿命は NO.1 になった。これは環境だけに由来するものではなく、市民一人ひとりの取り組みの成果である。今後、浜松市民の健康寿命をさらに延伸させるために必要なことは以下である。

①更なる社会的資源の有効活用 ②市民一人ひとり健康意識の高揚 ③喫煙率を 10%まで低減させる



<参考文献>

- 1) 平均寿命と健康寿命をみる 2 - 厚生労働省
http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/dl/chiiki-gyousei_03_02.pdf
- 2) 厚生労働科学研究「健康寿命のページ(健康寿命の算定方法の指針)」
<http://toukei.umin.jp/kenkoujyumyou/>
- 3) 健康・医療戦略(平成 25 年 6 月)
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kenkouiryou/senryaku/>
- 4) 健康日本 21 | 厚生労働省
http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryoku/kenkou/kenkouinpon21.html
- 5) 健康寿命の延伸と健康格差の縮小 - 厚生労働省
http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/21_2nd/pdf/4_2_1.pdf
- 6) 健康寿命日本一! 第 7 号 2015 年 1 月号
https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/koho2/pr/shisei_info/1501/2.html
- 7) うごく&スマイル 健康浜松 21
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/kenkozoshin/health/kenkou/ugoku-smile/>
- 8) 平成 27 年度第 1 回浜松市保健医療審査会 資料 2015 年 9 月 10
- 9) 浜松市音・かおり・光環境創造条例(平成 16 年 10 月 1 日)
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/life/env/otokaoiri/kisoku.htm>
- 10) 「命の格差は止められるか」ハーバード日本人教授の、世界が注目する授業
イチロー・カワチ著 小学館 101 新書
- 11) 政令市浜松の健康政策を支援する会 会員・規約
- 12) 健康都市連合(平成 24 年 7 月 1 日加盟)
<http://japanchapter.alliance-healthycities.com/index.html>
- 13) 浜松市こども育成条例(平成 22 年 4 月 1 日施行)
http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/lifeindex/life_event/birth/jorei.htm
- 14) 平成 26 年世論時報 11 月号
受動喫煙防止啓発 CDR「明日のきみたちへ」誕生秘話
- 15) 受動喫煙で子供の虫歯が 2 倍 <http://www.bmj.com/content/351/bmj.h5397>
- 16) 子ども同乗の車内喫煙を禁止、違反者に罰金 9000 円
<http://www.afpbb.com/artides/-/3061993>
- 17) 医師とたばこ 日本医師会 <http://www.med.or.jp/etc/tabako.pdf>
- 18) 喫煙後 30 分も経たないうちに DNA の破壊が始まる
<http://hot-topic-news.com/harms-of-smoking>
- 19) 副流煙で脳卒中リスクは 30%上昇
American Journal of Preventive Medicine, news release, July 8, 2015
Secondhand Smoke Tied to Raised Stroke Risk in Study
Odds of brain attack boosted by 30 percent, researchers say
- 20) 喫煙で CKD 患者の死亡リスクが大幅に上昇
<http://pmc.carenet.com/?pmid=26200944>
- 21) 飲酒、喫煙と循環器病
<http://www.ncvc.go.jp/cvdinfo/pamphlet/general/pamph32.html>
- 22) 受動喫煙と心房細動の関係
Secondhand smoke and atrial fibrillation: Data from the Health eHeart Study.
<http://www.ncbi.nlm.nih.gov/pubmed/26340844>
- 23) 糖尿病と喫煙
<http://epi.ncc.go.jp/phc/outcome/2940.html>
- 24) 糖尿病患者 喫煙で総死亡率リスクが 1.55 倍に
Pan A, et al. Circulation. 2015 Aug 26. [Epub ahead of print]
- 25) JAMA. 2015 Feb 17;313(7):687-94. doi: 10.1001/jama.2015.280.
バレニクリンによる禁煙治療は“優柔不断な喫煙者”の禁煙治療に向いている
Effect of varenicline on smoking cessation through smoking reduction: a randomized clinical trial. Journal
- 26) 厚生労働省 生活習慣病予防のための健康情報サイト
進んでいる世界の受動喫煙対策
<http://www.e-healthnet.mhlw.go.jp/information/tobacco/t-05-002.html>
- 27) 東京オリンピック・パラリンピックに禁煙都市実現を阻むもの
世論時報 10 月号 H27 年 P10-P15 望月友美子
- 28) 周囲の喫煙環境をカイゼンしオリンピックまでに禁煙都市を
世論時報 11 月号 H27 年 P14-P19 齋藤麗子
- 29) 中日新聞 CHUNICHI WEB 2015 年(平成 27 年)10 月 23 日(金)
たばこに甘い国、返上を 増える全面禁煙の飲食店
- 30) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)による社会の負担額が年 2,000 億円
http://ncdjapan.org/facts_detail.html?cid=281#VJSeCelkmpo
- 31) 慢性閉塞性肺疾患(COPD)に関する統計資料 日本における COPD 死亡者数
http://www.gold-jac.jp/copd_facts_in_japan/
- 33) 12 の癌死、半数が喫煙原因【米国産協会】15 年 7 月 1 日
「米国における 12 種類の喫煙関連癌に関する喫煙による死亡について
(Deaths Due to Cigarette Smoking for 12 Smoking-Related Cancers in the United States)」
JAMA Internal Medicine 誌オンライン版に掲載。
<http://www.cancer.org/cancer/news/news/study-smoking-causes-almost-half-of-deaths-from-12-cancer-types>
- 34) 第 1 回 健康横浜 21 推進者会議 議録 平成 27 年 7 月 29 日(水) 19 時～21 時
開催場所 横浜市開港記念館 1 号会議室 出席者 健康横浜 21 推進者会議委員 18 名
健康寿命延伸のために重要なことは～浜松市と横浜市の比較から

平成 28 年 1 月作製
文責 加藤一晴【政令市浜松の健康政策を支援する会・代表理事】
編集・デザイン K.Satonaka